

生理学会会員各位殿

基礎医学系の新しい実習スタイルとして「基礎統合実習」を今年度も実施致します。貴学の学生さんたちに参加の案内をして頂きたく、お願い申し上げます。お手数をおかけして申し訳ありませんが、添付しています案内用のポスターを印刷の上掲示して頂ければ幸いです。

今年度も京都大学の山中伸弥教授にお願いして、あいさつ文と写真を頂いています。

この基礎統合実習トライアルでは、学生たちは、自分たちで考え、自分たちで企画し、自分たちで実験し、自分たちで評価すると言う研究のプロセスを体験し大変満足しています。また学生たちは、**基礎統合実習の実験内容のみならず**、学生間でいろんな情報交換を行なっていて、参加したこと自体に大きな喜びを感じています。

昨今、初期臨床研修後の**基礎**医学系への志望者が激減している現状から、Physician Scientist 養成のみならず、将来の**基礎**医学系への人材リクルートの具体的なモデルとして、この基礎統合実習を企画・運営しています。

今年で12回目になりますが、すでに基礎研究者の道を進んでいる卒業生がかなり出て来ています。

詳細はポスターにあります。日時は7月25日(月曜)1時から29日(金曜)正午までで、参加費用は無料です。ただし、交通費、食費、宿泊費などは自己負担となります。また、大学の宿舎(有料)には部屋数に限度があります。

会員所属大学の学生さんに参加を呼び掛けて頂きたく、お願い申し上げます。

近畿大学医学部	松尾 理
岐阜大学医学部	森田啓之
兵庫医科大学	高橋優三
藤田保健衛生大学	中島 昭
岐阜大学医学部	安部 力

# 医学生諸君！

## 基礎統合実習という

新しい体験をしませんか？



「iPS細胞研究所では、多くの臨床医兼研究者がiPS細胞技術の実用化を目指した研究に取り組んでいます。私自身も、根本的な治療法を開発するには基礎研究が不可欠と感じ、整形外科医から基礎研究者に転向しました。

iPS細胞のような新技术を生み出し、それを医学応用に結びつけるには、Physician Scientistsの力が必要です。

医学生の皆さんには、是非、研究にも目を向け、新しい医療を生み出すような人材として活躍して頂きたいと思います。」

京都大学iPS細胞研究所長 山中伸弥

**日時:7月25日(月)午後1時-29日(金)正午**

**場所:岐阜大学医学部**

**参加費用:無料。** ただし、交通費、食費、宿泊費などは自己負担。

宿舎あり(有料、部屋数に限度あり)。常備薬などは各自で用意して下さい。

**申し込み**はメールで: [kisotougo@gmail.com](mailto:kisotougo@gmail.com)

**申し込み**にあたり、次の事をメールして下さい。

所属大学 \_\_\_\_\_ 学年 \_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

年令 \_\_才 (男性、女性)

入試で生物を取りましたか:はい、いいえ (○をつけて下さい)

現在の大学に入学する迄に他の大学に在学しましたか:はい、いいえ

「はい」の場合 学部は何でしたか: \_\_\_\_\_ 学部

新しい「**基礎統合実習**」では、学生が自分達で考えた仮説を自分達で実験し結果を検証し、さらに新しい仮説を立て、実験するというサイクルを繰り返し、「真実を探求」するプロセスを体験します！！

世話人

近畿大学医学部

岐阜大学医学部

兵庫医科大学

藤田保健衛生大学

岐阜大学医学部

松尾 理

森田啓之

高橋優三

中島 昭

安部 力